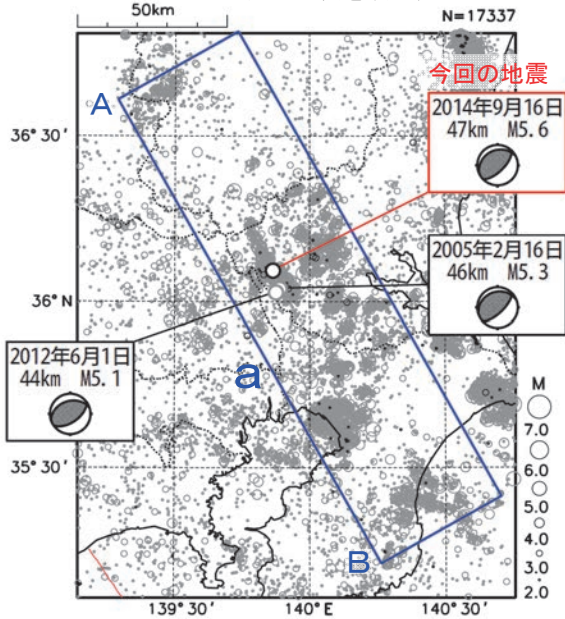


9 月 16 日 茨城県南部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 9 月 30 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$)
 2014 年 9 月の地震を濃く表示

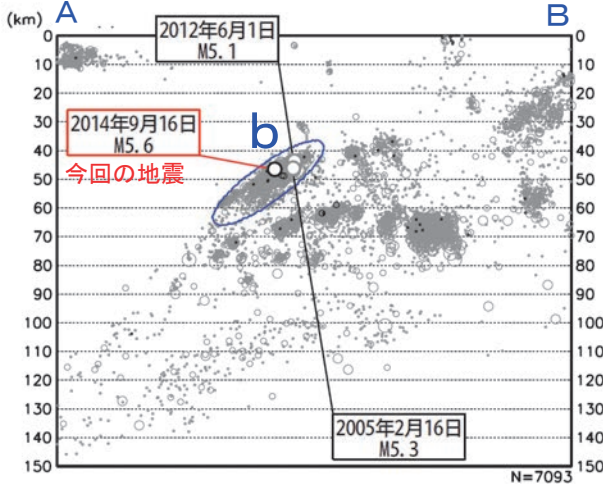


2014 年 9 月 16 日 12 時 28 分に茨城県南部の深さ 47km で $M5.6$ の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者 9 人などの被害を生じた（9 月 17 日現在、総務省消防庁による）。今回の地震発生後、17 日にかけて最大震度 1 を観測した余震が 2 回発生した。

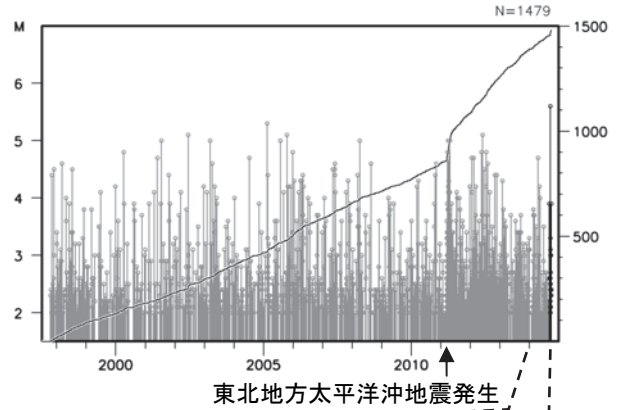
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）は、活動が活発な領域で、 $M4.0$ 以上の地震がしばしば発生している。2005 年 2 月 16 日には $M5.3$ の地震（最大震度 5 弱）が発生した。また、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっており、最近では 2012 年 6 月 1 日に $M5.1$ の地震（最大震度 4）が発生した。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、 $M6.0$ 程度の地震が時々発生している。

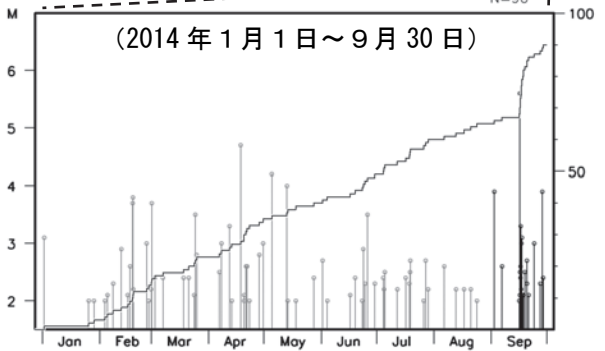
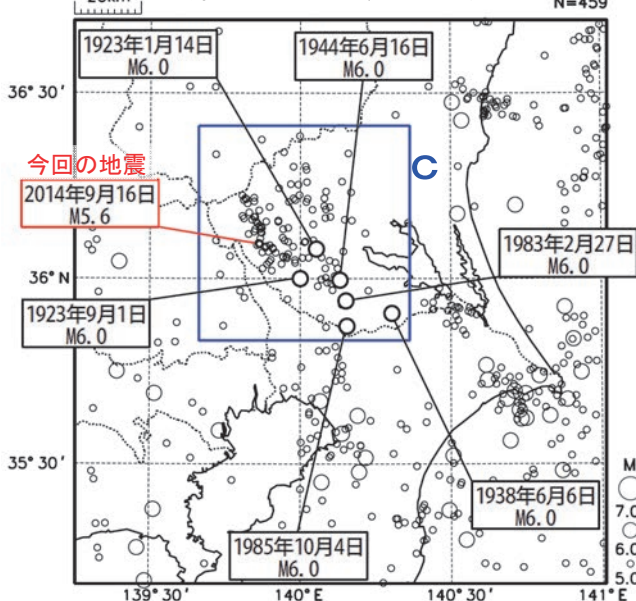
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 9 月 30 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

